

卒業の認定に関する方針【ディプロマ・ポリシー】

愛知教育大学は、広域の拠点的役割をはたす教育大学として、人間理解と真理探究に努め、教育が直面する現代的課題への対応力を有し、子どもたちの未来を拓くことができる豊かな人間性と確かな実践力を身に付けた専門職業人の養成を使命としています。

そこで、規定の年限在学し、以下のような資質・能力を身に付けるとともに、所定の単位を取得した人に学士（教育学）の学位を授与します。

◆学校教員養成課程

◎学校教員として求められる基本的な資質・能力と実践的指導力

- ・子どもの個性を尊重し、一人一人に寄り添い学びを支援する力
- ・学校教育の意義や今日的な課題を理解し、先端技術を効果的に活用しながら、子どもの豊かな学びの実現に向けて実践する力
- ・学校安全と多様な子どもに対応できる基礎的な知識を身に付け、適切に学級経営を行う力

◎同僚、保護者や地域社会等と連携し協働する態度

◎自己を振り返り、絶えず向上心をもって学び続ける姿勢

- 幼児教育専攻では、子どもの発達過程を理解し、一人一人に応じた教育・保育を適切に行う力
- 義務教育専攻では、子ども理解に基づく生活指導や生徒指導、学級経営と、綿密な教材研究に基づく確かな学習指導を適切に行う力
- 高等学校教育専攻では、専門的な資質・能力を身に付け、教科の指導や学習方法の開発を行う力
- 特別支援教育専攻では、多様な障がいのある子どもの状態と教育的ニーズを把握し、生活指導や学習指導、自立活動等の指導及び支援を適切に行う力
- 養護教育専攻では、学校におけるすべての教育活動を通して、健康教育と健康管理を適切に行い、子どもの発育・発達の支援に向けてコーディネートする力

◆教育支援専門職養成課程

◎教育を支える専門職として求められる基本的な資質・能力と実践力

- ・子ども、保護者及び教員が抱える問題に、幅広い教養と市民感覚に基づいて柔軟に対応する力
- ・専門職としての基本的な知識・技能を身に付け、多職種と連携・協働して、諸課題に取り組む力

◎同僚、保護者や地域社会等と連携し協働する態度

◎自己を振り返り、絶えず向上心を持って学び続ける姿勢

- 心理コースでは、心理の基礎から応用までを学び、心理支援において課題を解決する力
- 福祉コースでは、人と環境に焦点をあて、子どもや家庭・地域の課題を理解し、社会資源を活用しながら当事者と共に課題を解決する力
- 教育ガバナンスコースでは、学校事務等の公益的な教育や行政のさまざまな調整や戦略的企画の立案・推進等を通して、学校・地域等の課題を解決する力